S級・準S級 審判講習会のお知らせ

【 趣　旨 】 大会ルールの統一、審判技術の向上を主目的とし、公正で厳格な審判員の育成を目指しています。
現在日本全国250団体以上が参加し、審判員育成と共に団体間交流を行っています。

【 日　時 】 2026 年 11 月 15 日 （ 日 ）
集合　10：15　　開始　10：30

【 会　場 】 **小松市武道館**
住所　〒923-0942　石川県小松市桜木町104番地3　　☎ 0761-22-1899

【 主　催 】 一般社団法人 全日本空手審判機構　ルール委員会

【参 加 費】 審判員：無料

【ﾗｲｾﾝｽ登録料】S級・準S級　3,000円　＊更新料も同じ

【 持 ち 物 】 **ホイッスル、リストバンド、ライセンス証、筆記用具**（筆記試験を受ける方）

【 服　装 】 JKJOシャツ・紺または黒のスラックス・JKJOネクタイ
＊過度な化粧・頭髪の色・装飾品は禁止

【受験資格】

準S級	A級取得後、公認大会審判経験を1年間に2回以上、講習会検定員補助を2回以上した者 A級取得後1年を経過後、所属地区検定員の推薦を受け受験可能（S級検定年2回開催）
S級	準S級取得後、公認大会審判経験を1年間に2回以上、検定員業務を2回以上した者。 準Ｓ級取得後1年を経過後、所属地区検定員の推薦を受け受験可能（S級検定年2回開催）

*受験資格を満たしていない場合は受験ができません。
*B級以上の受験・更新者は3年に一度の救急救命講習受講が必要です。
（所属道場等で救命講習を行った場合、修了書のコピーを提出してください）
*JKCの個人会員登録をお願いいたします。
*ライセンスを失効した場合はA級以下に限り、元の級以下を選択し、再受験できます。
失効している期間は問いません。不合格の場合は一つ前の級に下がります。
*準S級以上の失効は、A級から再受験となります。

【注意事項】 ※受験申込書について
ライセンス受験及び更新の方は、 **審判シャツ・JKJOネクタイ着用写真付の受験申込書**
を提出してください。指定の服装着用以外の写真は受付できません。
未提出の場合は当日参加しても講習者扱いとなりますのでご注意ください。
※ライセンスの有効期限は3年間です。（2019年4月以降受験より）
失効する前に必ず更新・受験を行ってください。

【締め切り】 2026 年 11 月 2 日 （ 月 ）　必着

① 審判講習会参加申込書　② 公認審判員受験申込書　③ 審判員受験・更新料
＊各団体ごとに現金書留にて下記の住所まで郵送してください。

【 申 込 先 】 一般社団法人 全日本空手審判機構　ルール委員会事務局
〒921-8005　石川県金沢市間明町2丁目67番地
☎ 090-8264-8515 （中島）　　FAX 076-292-0717

JKJO全日本空手審判機構　審判講習会　参加申込書　（FAX可）

●開催内容（講習会開催者入力・記載欄）

地　区　名（〇をして下さい）	北海道 ・ 東北 ・ 甲信越 (北陸) 関東 ・ 中部 ・ 関西 ・ 中国 ・ 四国 ・ 九州			
講　習　会　開　催　者　名	JKJOルール委員会			
問　い　合　わ　せ　先	TEL	090-8264-8515	FAX	076-292-0717
講　　習　　会　　日	西暦　2026年 11 月15 日（ 日 ）		会場	石川県 小松市武道館
参　加　申　込　期　限	西暦　2026年 11月　2 日（ 月 ）			

*受験・更新の方は、別途「受験申込書」とライセンス登録料（A～E級1,000円、S・準S級3,000円）を期限までに提出してください。
*ライセンス取得者は、取得後1回講習を受けなければ、次級受験ができません。
*受験（不合格による再受験含む）・受講の回数制限はなく、一年に何度でも受けることが可能です。
*検定結果不合格の場合は現級更新扱いとなります。
*ライセンスの有効期間は3年です。(2019年4月以降受験より)　昇級を希望しない方も失効前に要更新。
*交流大会への参加選手がいない場合は2,000円／団体（但し、S級・準S級の受験・更新の為に他地区から参加の場合は不要）

●参加者名簿（参加道場入力・記載）

道　　場　　名				代　表　者　名	
連　　絡　　先	TEL			FAX	

受講する番号を選び、下記に記入してください。

①講習1回目(初参加) → ②講習2回目 → ③E級受験 → ④E級講習 → ⑤D級受験 → ⑥D級講習 → ⑦C級受験 → ⑧C級講習 → ⑨B級受験 → ⑩B級講習 → ⑪A級受験 → ⑫A級検定員補助業務(1) → ⑬A級検定員補助業務(2) → ⑭準S級受験 → ⑮準S検定員業務(1) → ⑯準S検定員業務(2) → ⑰S級受験 → ⑱S級検定員業務　⑲各級更新（A～S級）

No	フリガナ 氏　　名	現級	現級ライセンス取得日	受験・講習の方	更新の方	ライセンス登録料
	記入例→	E	2016/7/31	④E級講習	⑲(　　)級更新	
	記入例→	A	2015/3/31		⑲(　A　)級更新	◯
1					⑲(　　)級更新	
2					⑲(　　)級更新	
3					⑲(　　)級更新	
4					⑲(　　)級更新	
5					⑲(　　)級更新	
6					⑲(　　)級更新	
7					⑲(　　)級更新	
8					⑲(　　)級更新	

受験・更新者　　名　　円

合計　　円

JKJO全日本空手審判機構　S級・準S級公認審判員受験・更新申込書

JKJO公認審判員規程別3
受験者→講習会開催者
→JKJO本部発行

登録料　3,000円

①太枠内を全てご記入ください

受験日	西暦　2026　年　11　月　15　日（　日　）	会場名	小松市武道館
開催地区	北海道 ・東北 ・ 甲信越 ・(北陸)・ 関東 ・ 中部 ・ 関西 ・ 中国 ・四国 ・九州		

カラー写真1枚
3×4cm・上半身

審判シャツ・JKJOネクタイ着用

裏面に氏名を記入

写真の貼り付けが無い場合
講習受講者扱いとなり、
次回再受験となります。

受験級	S級 ・ 準S級 （Oを付す）	受験区分	新規 ・ 再受験 ・ 更新 （Oを付す）
審判員登録No	－	JKC個人会員登録ID	
ふりがな		所属道場	
氏名			

生年月日	西暦　年　月　日	性別	男 ・ 女	年齢	歳
住所	（〒　－　） 都道府県				
電話番号	－　－	空手段位	級・段	空手修行歴	年　ヶ月
現ﾗｲｾﾝｽ	S級　準S級　A級 （Oを付す）	現ﾗｲｾﾝｽ取得年月日	西暦　年　月　日 ※現ライセンス取得後1年経過後より受験可能		

所属地区検定員の推薦が必要。検定員のサインまたは受験の承認をもらい検定員名を記入　｜　所属地区検定員名

審判経験　※S級受験者は準S級認定後、準S級受験者はA級認定後、JKJO公式大会での審判経験を1年間に最低2回要する
（受験資格となりますので、未記入の方は受験不可となります）

西暦　年　月　日　大会名　　主審 ・ 副審

西暦　年　月　日　大会名　　主審 ・ 副審

検定員及び検定員補助業務経験　※S級受験者は準S級認定後、審判講習会検定員業務経験を最低2回要する
※準S級受験者はA級認定後、審判講習会検定員補助業務を最低2回要する
（受験資格となりますので、未記入の方は受験不可となります）

西暦　年　月　日　地区名　　地区審判講習会

西暦　年　月　日　地区名　　地区審判講習会

救急セミナー参加経験　※3年に一度受講義務

西暦　年　月　日　場所

備考　※改名、道場の移籍等が生じた場合、記入してください

（検定員記入欄）　## JKJO全日本空手審判機構　公認審判員試験　合否判定

実技試験	検定員名	1		2		補助	

※**減点方式**のため、問題が無ければ「5」に○を付けてください　（例：ライセンス証不携帯の場合減点1で「4」に○）

服装（ライセンス証の携行・ネクタイ・シャツ・ズボン・頭髪の色・過度な化粧・装飾品	5	4	3	2	1
審判動作	5	4	3	2	1
反則・有効技に対する反応（アクシデントに対する対応も含む）	5	4	3	2	1
判定の正確性	5	4	3	2	1
指導員として審判員への指導能力	5	4	3	2	1

※筆記試験/90点以上合格　　※実技試験/23点以上合格

筆記試験	立会検定員名		点数	点	**実技試験**	点	**総合評価**　合格 ・ 不合格

特記事項	